



今月は、神奈川県歯科医師会さんが、「ベスト歯ブラシアワード2019」と題して、目的別に歯科医師がおすすめする歯ブラシのランキングを発表していたので紹介します。

むし歯予防部門



むし歯予防には、歯口清掃による歯垢除去、フッ化物の応用、砂糖の摂取制限が有効です。特に、日常の歯磨きは、フッ化物の入った歯磨き粉やデンタルフロスを併用して、しっかりと歯垢を除去し、歯と歯の間や歯の細かい溝のところまでフッ化物を行き渡らせることが大切です。歯ブラシは、しっかり丁寧に磨ける使いやすく清掃性が高い製品を使用されることをおすすめします。

1

ルシェロ歯ブラシ B-20M ピセラ

磨き残しの多い部分が、効率よく清掃できるベーシックタイプの歯科用歯ブラシです。歯列弓に合わせたアングルオフセット形状を有するハンドルが、臼歯部にぴったりフィットします。先端部の毛は、角度を付けて植毛することでワンプフト形状を再現した「先端集中毛」を採用しており、叢生部の清掃に最適です。また3列目以降の毛は長い毛と短い毛を混合させた段差植毛となっており、ブラシを横に動かすだけで歯間部に毛先が入り、高い刷掃効果を発揮します。



2

クリニカアドバンテージハブラシ 3列コンパクト ふつう

ムシ歯になりやすい奥歯のさらに奥まで届き、歯垢除去するハブラシ
 ・奥歯のさらに奥まで届くヘッドの薄さを極めた「極薄ヘッド」
 ・スキ間の歯垢もしっかりかき出す「弾力フィット毛」
 ・ペングリップで持ちやすく、軽い力でみがきやすい「六角形スリムハンドル」



3

クラブロックス 歯ブラシ CS5460 ウルトラソフト

クラブロックスCSシリーズの歯ブラシは、Curen®繊維による超極細毛により、信じられないほど軟らかく優しい磨き心地を実現しています。CS5460の毛の植立本数は5,460本と一般的な歯ブラシの約10倍の密度を誇り、効果的なブラッシングが可能です。CSシリーズの歯ブラシを一度お試しください。この素晴らしいブラッシング体験に心奪われることでしょう。

- ・Curen®繊維による極上の優しさ
- ・歯肉を痛めることなく歯肉溝までしっかりと清掃できます
- ・圧倒的な高密度の植毛による優れた清掃効果
- ・八角形ハンドルにより、歯肉に対して正しい角度でブラシを保持することができます

ることができます

当院には1位の「ルシェロ歯ブラシ B-20M ピセラ」のみご用意があります。

下記ホームページでは、歯周病予防部門、小児用部門の紹介があります。ぜひご覧ください。

<https://www.dent-kng.or.jp/award/>

